慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.34（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「肝をつぶす」の意味はどれですか？

- ○ ひどく落胆してやる気を失うこと
- ○ 深く後悔して自分を責めること
- ○ 非常に驚いて恐ろしくなること
- ○ 我慢できずに怒りを爆発させること

問2 「見得を切る」の意味はどれですか？

- ○ ピンチの時に、すばやくその場から逃げ出す
- ○ 歌舞伎で動きを止めてポーズをとる。また、自信ありげに大げさな態度をとる
- ○ 相手の失敗を、大きな声で責め立てる
- ○ 相手の機嫌をとるために、お世辞を言う

問3 こっそり（　）の下を渡して、自分に都合よくしてもらう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 襟
- ○ 袂
- ○ 裾
- ○ 袖

問4 「猿芝居」の意味はどれですか？

- ○ 見え透いた下手な策略や、わざとらしい振る舞い
- ○ 身分が低い者が行う滑稽な演劇
- ○ 実力のある役者たちがそろって行う本格的で立派な舞台
- ○ 大勢で協力して行う大がかりな計画

問5 「錦を飾る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 錦を飾るために、高価な織物を購入した。
- ○ 古い錦を飾ることで、先祖の歴史を伝えている。
- ○ 海外で大きな賞を受賞し、堂々と故郷に錦を飾った。
- ○ 部屋の壁に錦を飾って、豪華な雰囲気を演出した。

問6 「気を張る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 気を張って歩かないと、道に迷ってしまう。
- ○ 重要なプレゼンを控えて、ずっと気を張っている。
- ○ 部屋の壁にポスターを気を張って飾る。
- ○ 綱引きで負けないように、綱に気を張った。

問7 「袖を引く」の意味はどれですか？

- ○ 人に合図をしたり、注意を促したりする
- ○ 他人の成功を妬んで、邪魔をする
- ○ 自分の失敗を、他人のせいにする
- ○ 相手の服を引っ張って、無理やり連れ出す

問8 「下駄を預ける」という慣用句を、正しい意味で使っている文はどれですか？

- ○ 玄関で下駄を預けて、旅館の中に入った。
- ○ 彼は下駄を預けて、新しい靴を買いに行った。
- ○ この件の判断は、経験豊富な部長に下駄を預けることにした。
- ○ 下駄を預けておかないと、帰りに履くものがなくなる。

問9 「口を割る」の意味はどれですか？

- ○ 大声で、相手を言い負かす
- ○ かくしていたことを白状する
- ○ 食べものを、口いっぱいにほおばる
- ○ 人の話に、横から口をはさむ

問10 「手中に収める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼はペンを手中に収めて、書類にサインを書き込んだ。
- ○ 重い荷物を手中に収めて、彼は慎重に歩き出した。
- ○ ボールを手中に収めて、遠くにいる友達に向かって力いっぱい投げた。
- ○ 彼は長年の努力の末、ついに念願のタイトルを手中に収めた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう